

<p>兵庫県看護連盟 会員数 (平成30年12月末現在) 連盟 6,265名 協会 32,046名</p>	<p>兵庫県看護連盟</p> <h1>五弁の花</h1> <p>「五弁の花」兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五弁からなっている</p>	<p>第61号</p> <p>発行所 兵庫県看護連盟 TEL.078-382-3150 責任者 春江ハル子 ミナトメイワ印刷(株)</p>
---	--	---

新年のご挨拶

兵庫県看護連盟会長 春江 ハル子



あけましておめでとうございます。
改元が行われる記念すべき新年を、会員の皆様にはお健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は、異常気象が報じられる中、記録的な寒波・猛暑、集中豪雨、台風、地震と自然災害に襲われた年でした。会員被災者の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

昨年10月には、あべ俊子議員が外務副大臣、たかがい恵美子議員は参議院厚生労働副大臣、石田まさひろ議員は参議院厚生労働委員会委員長に就任されました。

今後一層のご活躍を期待するとともに、看護連盟もしっかり支援してまいります。

人生100年時代を見据えた診療報酬・介護報酬のダブル改正が昨年行われ、地域包括ケアシステムの構築に主眼が置かれました。患者さんの療養の場は、病院から施設・在宅へと移行し、複数の慢性疾患や多様な問題・課題を抱えた患者さんを、単に病気の悪化を予防するだけでなく、生活者として支え、生活の質の向上を図るという大きな役割がすべての看護師に求められてまいります。

看護職が県民の期待に応えていくためには、看護の質向上、働き続けられる職場環境などの課題について、政策的に解決・実現することが重要です。

看護の現場を深く理解し、制度化へと進めていくことができるのは、私たち看護の代表議員です。

看護協会は、“看護の未来を切り開いていく”政策提言活動、看護連盟は政治力を発揮した政治活動と役割分担を担いながら協働して問題解決を図っております。

石田まさひろ参議院議員は、「社会から信頼され会員が主役の自律した強い組織」を目指したりフォーム連盟（スローガン：ベッドサイドから政治を変える）を日本看護連盟幹事長として推進してこられました。参議院議員になられてからも、“いい看護の答えは現場にある”と常に現場の声に真摯に耳を傾けておられます。

“今日もいい看護ができた!!”という実感を持てる看護現場を目指し、「石田まさひろを応援する会」の会員の皆様方とこれから会員になっていただける方々とともに、一丸になって、石田まさひろ議員のイメージカラーである『赤』で県内を染め『看護の力で兵庫を日本を元気』にしていきましょう!!

皆様の一層のご支援よろしくお願いたします。

本年が皆様おひとりお一人にとって実り多きすばらしい年になりますよう、祈念申し上げます。



元旦の初日の出、春江会長撮影

穏やかな中に、力強さを秘めた看護連盟

日本看護連盟 会長 草間 朋子

健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

4月には統一地方選、7月には第25回参議院選を控えた中で、日本看護連盟も、爽やかに明るく元気に新春を迎えました。

去年は、あべ俊子先生が外務副大臣、たかがい恵美子先生が厚生労働副大臣、石田まさひろ先生が厚生労働委員会委員長に就任され、看護連盟にとっては最高にうれしい年となりました。各先生方の実力はもとより、皆様の日ごろの活動の成果により日本看護連盟および各都道府県の看護連盟の行動力、力強さを社会に示すことができましたことに心から感謝申し上げます。

今年も、看護・看護連盟の底力を発揮し、看護職を代表する国会議員の先生方を確実に国政の場に送り、しっかり活動していただき、専門職として最良の看護を提供できる環境を整えていく政策を実現していきましょう。選挙権は国民に与えられた権利です。「選挙に行こう」を合言葉に、目標達成に向けて活動してまいりましょう。



2030年に向かって、政策実現を！！

兵庫県看護協会 会長 成田 康子

新年、あけましておめでとうございます。今年度は亥年。目標の達成に向かって迷わず突き進む、そんな勢いのある年にしていきたいと思っています。

兵庫県は昨年、県政150年を迎え、兵庫県の健康に関する2030年の姿として、①誰もが健康づくりを実践し、健康寿命が延伸する、②住み慣れた地域で介護や医療を受けられる環境が整備される、③高齢者の見守りなど、地域のつながりが強化する、が上げられました。兵庫県看護協会もその方向に向かって取り組みを進めてゆくため、昨年12月に兵庫県看護連盟会長と共に、平成31年度兵庫県予算編成に対する最重点要望書を兵庫県知事に直接手渡しました。内容は、①看護職員の確保・定着の推進、②地域包括ケアの推進、③看護師の役割拡大、④看護師等養成の強化、⑤まちの保健室の活動強化の5点です。今年も「県民の健やかな暮らしを地域で守る」ために活動を強化してまいりますのでご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



参議院議員 石田 まさひろ

兵庫県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。平素からの温かいご支援に改めて感謝申し上げます。お陰様で先の国会より、参議院厚生労働委員長を拝命いたしました。保助看法を含む厚生労働法制の真ん中で仕事をしています。委員会はまさに与野党論戦の場であって、国会議員の主戦場と言えます。しかし、国民にとっては議論が深まり法案がより良いものになることこそ重要ですから、委員長としてしっかりとその職責を果たしていく所存です。



この5年半、国会のない時は土日も含めて看護の現場を訪問し、皆様の声を国政に反映させて参りました。特に今は書類・記録の削減に取り組んでいます。皆様からいただく生の声が私の原動力です。今年もどんどんお聞かせください。皆様が元気になる政策を推進することで、日本を元気にしていきます。

厚生労働副大臣・衆議院議員 たかがい 恵美子

兵庫県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の内閣改造において、厚生労働副大臣を拝命しました。就任に際しては多方面から、心温まる激励を賜り身に余る光栄に存じます。平素にも増して、細部に心を尽くし職責を果たす所存です。

本年は皇室典範特例法により今上天皇が退位され、新たな御代に移ることとなります。また、2040年を照準とする社会保障制度構築のため、さらなる改革に着手する年でもあります。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、まさしく働き方改革元年とも呼ぶべき重要な転換点となることが予測されます。一人一人の個性が活かされ、社会保障の実現者として生涯に渡る社会貢献ができるよう、これからも、しっかり現実を踏まえた対策を実現して参ります。

みなさまの真心に改めて感謝を申し上げますとともに、新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。



外務副大臣・衆議院議員 あべ 俊子

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

兵庫県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は内閣改造に伴う人事で、外務副大臣を拝命いたしました。安定した外交による国の安全は社会保障の基礎と考え、本年も引き続き、頂いた公務に邁進いたします。

新年を迎え、我が国が抱える2025年問題への思いが一層強くなるのを感じております。社会の大きな変化から国民の健康を守るためには、看護師皆様のお力が本当に必要です。やりがいのある看護を、いつまでも続けることができる制度づくりに、全力で取り組んで参りますので、引き続き忌憚ないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝と貴連盟のますますのご発展を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



衆議院議員 木村 やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は厚生労働委員会で3回質問しました。

いよいよ4月より働き方改革関連法が施行されます。94年に策定されてから一度も改定されていない看護師確保等基本指針の改定や、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を引き続き求めてまいります。

これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たし、現場の声を政策に反映してまいります。何よりも、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

引き続き、どうぞよろしくようお願い申し上げます。



参議院議員、看護職（保健師・看護師）

広がる石田まさひろ議員の国政活動

「看護の力で日本を元気にする」

参議院厚生労働委員会 委員長

自民党財務金融部会 副部会長

厚生労働省 偉い人とは直接打合せ

厚生労働省 若手との勉強会→会食→時に

看護問題小委員会 副委員長 兼 事務局長

看護問題対策議員連盟 幹事

国会議員との交流＝派閥、勉強会、県連



国政を動かすのも、地域包括ケアを動かすのも、結局は**人間**です。

■「働き方改革」関連法案成立（2018年4月）

- 同一労働同一賃金
- 長時間労働の禁止
- 有給休暇取得の義務化

アイデアを出し合い
看護の現場を変革させ
“今日もいい看護が出来た”
と言える職場に。

■受動喫煙禁止法が成立（2015年7月）

- 学校・病院・児童福祉施設等
- 事業所・飲食店のうち新たに開設する又は経営規模の大きい店舗
- 既存店の飲食店のうち経営規模の小さい店舗

■三本の議員立法が成立（2018年12月6日）

- **造血幹細胞適切推進法案**
- **循環器疾患基本法案**
- **成育医療等推進法案**



 **石田議員の twitter をフォローしましょう！**

こちら是非ご覧ください！

石田まさひろ政策研究会のウェブサイト

→ <https://www.masahiro-ishida.com>

石田まさひろ議員の応援チームの Instagram

→ [team masahiro ishida](https://www.instagram.com/team_masahiro_ishida)

「現場の声(課題)の解決に向けて 看護職の声(主張)を大に」

但馬支部 石田議員との交流会

日時 平成31年1月5日(土) 16:30～17:40

場所 リガレッセサロン Miso

参加者 石田まさひろ参議院議員、春江会長(兵庫県看護連盟)、但馬支部役員、連盟会員・非会員(2)(豊岡病院・八鹿病院と老健施設・八鹿看護専門学校・浜坂病院・日高医療センター・朝来医療センター・出石医療センター・リガレッセ) 合計36名



リガレッセへの入口付近

石田まさひろ参議院議員は年末年始も「現場の声」を聴き全国をかけまわっています。そのようなお忙しい中、1月4日から兵庫県内の関係団体へのあいさつ回りの後、5日夜には但馬支部での交流会に参加されました。交流会は、看護小規模多機能型居宅介護事業所「リガレッセ」に併設された「リガレッセサロン Miso」において開催され、石田議員は参議院本会議で審議が困難な状況の中、厚生労働委員長として3つの議員立法を通し、大役を果たしたことへの感激と感動を伝えて頂きました。

看護学生が実習で得る知見を深めるための工夫や定年後の働き方改革の中に、同一労働・同一賃金推進の思いも共有できました。

「リガレッセ」の大槻恭子代表は、高齢者の多い豊岡市日高町で利用者の目線で多様な疾病が原因で看護・介護が必要な方や難病の方達へも看護職としての視点から訪問看護が必要であることを石田議員に届けることができました。

石田議員は議員立法の1つである「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律」やその他国政報告をわかりやすくお話されました。



築150年の古民家をリノベーションした「リガレッセサロン Miso」にて

*リガレッセとはラテン語：リガーレ（つなぐ）とエッセ（存在）



兵庫県看護連盟 研修報告

平成30年度 近畿ブロックポリナビワークショップ in Hyogo開催

テーマ 投票いいね ～国に届け、近畿の声～
開催日 平成30年12月2日(日)

開催場所 ANAクラウンプラザホテル神戸
参加者 367名

「選挙」や「投票」と聞くところのようなイメージが思い浮かびますか？

私たちの暮らしや仕事、私生活に大きく関わることなのに、なぜか遠く離れたことのように感じてしまう。そんな人も決して少なくないと思います。

18歳選挙が施行され早2年、若者をはじめ多くの人にとって、「選挙」や「投票」がもっと身近なものに感じられるよう、今年の近畿ブロックポリナビワークショップでは模擬選挙を実施しました。通常の投票と同じように投票用紙引き換え、記名、投票、開票、投票結果発表の流れで模擬選挙を行い、投票箱に関しては県連から本物の投票箱を借りる徹底ぶりでした。

投票率 98.9%、投票結果はみごとに兵庫県の候補者が当選しました。



立候補者公示



演説



当選発表



投票

兵庫県看護連盟 会員・OB会員 研修会及び交流会

テーマ 元気で生き生き働くために
講師 桜十字病院 菊池 健 先生
開催日 平成30年12月8日(土)
開催場所 ホテル北野プラザ六甲荘
参加者 研修会:112名 交流会:113名



研修会



交流会

感想

組織内に於いて仕事を効率的に行うために、時間管理が大事である。無駄な会議、会議中の議事録の作成などを工夫することが必要である。

菊池先生の話の中で「宝の山を掘り起こしましょう」と言うこと、「患者さんが笑顔になると看護師も笑顔になる」と言う言葉が印象的でした。

兵庫県看護連盟 研修報告

リーダー研修

テーマ	看護連盟リーダーの役割について
講師	岡山県看護連盟 会長 江尻美恵子 先生
開催日	平成30年12月15日(土)
開催場所	兵庫県看護協会
参加者	96名
対象者	支部役員、施設連絡員、病棟連絡員(リーダー)



感想

役員、連絡員と言われたが…何をしたらいいのか?という疑問に激戦区の選挙を戦ってこられた実績をもとに分かりやすく話をして頂きました。

目指す目標を示し、その意味と信念を持って伝えることが必要と感じました。施設の連絡員(リーダー)にどういう意識で役割をはたしてもらおうという事への答えがいただけました。



認知症のVR体験研修会

テーマ	認知症でも最後まで楽しく暮らせる地域づくり
講師	本間佑介 先生(株式会社シルバーウッド)
開催日	平成30年11月10日(土)
開催場所	ラッセホール
参加者	午前:76名 午後:56名(学生18名,教員9名)

感想

- 1 体験を通して認知症の人の思いを知ったり、考え方が変わり今後の関わり方の参考になった。
- 2 認知症に何も出来ないではなく出来る機能を奪うのではなくその人らしい人生が送れるよう介入していきたい。
- 3 VR体験でより具体的に相手の見ている物感じていることをリアルに捉えることが出来良かった。
- 4 認知症の方の世界観を体験でき、認知症の方に近づけました。今後、正しいアプローチをするために「理解する・話を聞く・声掛けをする」ことをしていきます。(学生)
- 5 リアルに認知症の人の体験ができて良かった。教科書や口頭だけではわからないことが多かったが具体的にイメージができた。その人の世界を受け入れ認め否定しないかわりをしていきたい。(学生)
- 6 何度も認知症の授業を受け地域の人が偏見なく接することができる社会が理想と知っていましたが初めて、その人が感じる不安、恐怖を体験しました。実習に行く前にVR体験ができると、その人の思いを今よりも理解しようと思えるのではないかと考えました。その人を理解するとはどんなことが初めて知りました。(学生)
- 7 貴重な体験でした。VR体験を通して認知症の患者さんを受け持たせていただく際、参考にしたいです。(教員)



平成31年度 兵庫県地域医療介護総合確保 基金事業及び予算編成に関する要望書提出

12月6日(木)に看護協会・兵庫県看護学校協議会・看護連盟で兵庫県知事・兵庫県議会自由民主党議員団政務調査会長・幹事長の3者に上記の要望書を提出しました。

成田会長(兵庫県看護協会)から重点事業の説明の後に問題提起の内容として、①看護職の確保・定着の推進 ②地域包括ケアシステムの推進 ③特定行為研修の推進 ④看護師等養成の強化 ⑤まちの保健室の活動強化 について詳しい説明を行いました。井戸知事をはじめ参加者は高齢社会に向けた看護職の役割にご理解とご提案をいただき、協会と連盟の組織が連携して取り組むことの必要性を確認しました。



井戸知事をはじめ参加者は高齢社会に向けた看護職の役割にご理解とご提案をいただき、協会と連盟の組織が連携して取り組むことの必要性を確認しました。

現場で活躍する看護職一人ひとりが主役です。
ベッドサイドからの声を国政に反映しましょう！



日本看護連盟
会費 5,000円

兵庫県看護連盟
会費 3,000円



年会費
8,000円

～2019年(平成31年度)の入会・継続手続き受付中です～
(入会会員期間:2019年4月1日～2020年3月31日)

入会のご案内

あなたの入会があなたの問題を解決します。
ーベッドサイドから政治を変えよう！ー

連盟会員	<p>■正会員 会費 8,000円 (年間) (日本看護連盟会費 5,000円 県会費 3,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人日本看護協会会員の方。 	賛助会員	<p>■看護職賛助会員(看護職の方) 会費 3,000円 (県会費のみ・年間)</p>
	<p>■特別会員 会費 8,000円 (年間) (日本看護連盟会費 5,000円 県会費 3,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正会員の経歴を有し、未就業で、公益社団法人日本看護協会会員ではないが、日本看護連盟の活動にご協力・ご支援頂ける方。 		<p>■一般賛助会員(家族、知人等の一般の方) 会費 500円 (年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護連盟活動に賛同して頂けるのであればどなたでも入会して頂けます。ご家族、ご友人等にも広く呼びかけ下さい。

学生会員	<p>会費 無料</p> <p>看護師又は准看護師の資格を得るために就学している看護学生で、看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。 ご入会いただきました学生会員の方には、日本看護連盟の広報誌や、メールマガジンをお届けいたします。</p>	<p>学生会員 募集中!</p>
-------------	--	-------------------------

入会は随時受付けております。入会のお申込み・お問い合わせは、兵庫県看護連盟までお気軽にお問合せ下さい。



エーデル
EDEL

純
pure
日本製
japanese product

かたくなに、ひたむきに、誇りを持って
東洋羽毛は、精毛から縫製、仕上げの
すべての工程において国内自社工場の
「日本製」であることを守り続けます。

東洋羽毛では、学会や研修会などでの睡眠セミナーやコーヒーサービスもご提供しています。お気軽にご相談ください。

編集後記

亥年は「選挙イヤー」と言われています。
4月の統一地方選挙、7月の参議院議員選挙に向けあわただしいスタートを切りました。看護職の代表がふたたび国政で活躍できるように、会員の皆様と一丸となって「猪突猛進」で応援していきましょう。

広報委員
(山浦・岡山・岡光・竹中・桐月)